



NPO法人篠山ナマステ会通信

2019(R1)年
11月1日発行

No. 5
(通巻No.37)

この事業は、丹波篠山市市民活動助成事業・兵庫県国際交流協会支援事業の助成により実施しています。



8月4日 初めてネパールの山羊料理を親子で作りました

ネパール市民講座開設
アジアのみんなと
生きて行こう！



おいしいカレーができるかな？

篠山ナマステ会では長年続けているネパールの学校づくり・村づくり支援と交流の様子を多くの市民の方々に知ってもらうため、毎年「ネパール市民講座」を開設しています。

「アジアのみんなと生きていこう」のテーマを掲げた篠山市の市民活動助成金事業の2年目です。今年は、ネパールの食文化に触れる体験で、第1回は、ネパールのヤギ料理に挑戦です。



私はヤギ肉と野菜を使って夏休みに四季の森でカレーをつくりました。材料はパプリカ、たまねぎ、やぎ肉などです。そのほかきゅうりのすの物の物を作りました。材料は、きゅうりとお酢です。しっかりと手でもみました。がんばって作ったご飯はおいしかったです。やぎ肉は見た目も味も牛肉と変わらないうまいです。また来年もあつたら参加したいです。

(増本 結)



40年前

モノは豊(ゆた)かになる一方でココロが貧(まず)しくなりつつある日本から一人のお医者(いしゃ)さんがヒマラヤのある国、ネパールへ行きました。そのお医者さんは、ネパールの人々(ひとびと)の貧しい暮(く)らしを良(よ)くするために、ネパール人の若者(わかもの)に日本で勉強(べんきょう)してほしいと考(かんが)えました。また、日本人が忘(わす)れかけている助(たす)け合(あ)って暮らすことはネパールの人に学(まな)ばなければならぬと思(おも)いました。



どうして や・ぎ・肉?

35年前

日本に帰(かえ)ったお医者さんは篠山の人と話(はな)し合(あ)って篠山の後川(しつかわ)にネパールの若者が勉強する場所(ばしょ)をつくりました。そして、ネパールの若者は一年間(いちねんかん)丹波篠山で勉強して国(くに)にかえりました。それから彼(かれ)は自分(じぶん)の国で貧しい人のために働(はた)き始(はじ)めました。その彼の名前(なまえ)はピスタです。



20年前

ピスタさんはたくさん貧しい村(むら)の人々のために働いていました。そして、特(とく)に貧しい村に学校(がっこう)をつくるお金(かね)が必要(ひつよう)になり篠山の人に相談(そうだん)しました。それを聞(き)いた篠山の人々は、少しずつ

のお金を持(も)ち寄(よ)りピスタさんに送(おく)り学校ができました。ついに貧しい村の子どもたちも学校に通えるようになりました。村の人々も希望(きぼう)をもって暮らすようになりました。



4年前

学校のある村に大きな地震(じしん)がおこりました。コンクリートづくりの学校は何(なん)とか残(のこ)りました。子どもたちの住むレンガづくりの家(いえ)はほとんどが壊(こわ)れてしまいました。そして、村は一瞬(いっしゆん)にして20年前の貧しい生活(せいかつ)に戻(もど)ってしまいました。そのため、男の人のほとんどは都会(とかい)や外国(がいこく)へ出稼(でかせ)ぎに行かなくてはならなくなりました。

じしん

今のネパール

男の人がいなくなった村を守(まも)るのは女の人の仕事になりました。ピスタさんは女の人にお金が稼(かせ)げるヤギの飼育(しいく)をすすめました。そして今、ネパールの村では女の人たちが力を合わせてヤギを育(そだ)てています。

今回のヤギ肉料理体験(りょうりたいてん)を つうじて、苦しい中にあつても力を合わせるネパールの友人(ゆうじん)のことを知っていただけばうれしいです。

次回 第2回の料理体験は、
12月15日 市民センター 調理室

「新年を祝う料理を作ろう」
海外の人と日本のおせち料理と世界のおせち料理をつくってみよう。
参加費:600円



私は中国からの技能実習生です。日本に来て1年9ヶ月になります。今回 ヤギ肉を使ったカレー作りに参加して大変楽しかったです。ネパールは中国の南隣ですが、私は中国の北の方の出身なので、よく知りませんでした。ネパールの説明を聞いて少し理解できました。ネパール人はヤギ肉を食べている。私は中国で羊の肉は食べたことはあるが、ヤギ肉は初めてです。楽しみにして参加しました。食べることだけでなく料理を作る過程にも興味がありました。篠山ナマステ会の人々が準備をしっかりとっていました。作り方も詳しくコピーしていただきました。私はコピーを見ながら、美味しいヤギ肉カレーが出来ました。現場で一緒に料理した人たちは優しい日本人の大人や子どもでした。その中に、偶然にも一人の中国人に会えて話が出来、良かったです。最後に、みんな一緒に自分たちで作ったヤギ肉カレーライスとサラダを食べて、美味しく上手に出来上がったと思いました。今回の料理会は楽しくて忘れられない体験をしました。篠山ナマステ会の人たちに感謝します。次回12月の「新年を祝う料理を作ろう」を楽しみにしています。



ヤギ肉料理感想文

霍 偉傑 (カク イケツ)

2019年 第2回ネパール市民講座

多くの参加をお待ちしています。

ネパール、ベトナム、中国でのお正月料理も試食、紹介します！

丹波篠山市市民活動助成事業・兵庫県国際交流協会支援事業

後援：丹波篠山市教育委員会

ネパール市民講座

Be me, Be us, Be Asian アジアのみんなと生きていこう



ネパール市民講座

第2回 おせち料理に挑戦しよう

2018 - 2020

12月15日(日)

丹波篠山市民センター調理室
10時から13時(受付9時半より)

篠山ナマステ会は、これまでのネパールとの関わりの経験を活かして、東京オリンピックが開催される2020年までの3年間、主にアジアの皆さんとさらに仲良くなっていく事業を展開しています。今回は日本の伝統のお正月の食べ物のおせち作りの体験をつうじてアジアの皆さんと交流します。日本にいる間に「おせち料理」を覚えたい皆さんの参加も待っています。

参加費：800円 500円

持ち物：参加費、エプロン、三角巾、

手拭きタオル、筆記用具



OSECHI

篠山ナマステ会はアジアの皆さんとの交流を応援しています

NPO 法人篠山ナマステ会

申し込み・問合せ：

下記事項をご記入いただき Fax でお願ひします。

篠山ナマステ会フェイスブックページ、電話でも

申し込みできます。 090-7551-8324 (渡辺)

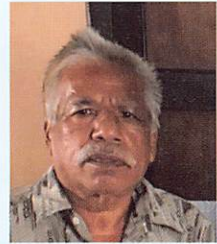
定員：24名

締め切り：12月7日

託児サービスはございませんが、保護者同伴ならお子様も参加いただけます。

FAX番号 ⇒ 079-594-1407 (篠山ナマステ会事務局)

氏名	住所	電話 or メール	児童等
			小学生・中学生・一般
			小学生・中学生・一般



ゴパール氏からの 連絡

篠山ナマステ会からの資金の使途についてゴパール氏から連絡がありました。

1 山羊増産プロジェクトを拡大

山羊だけでなく、豚の飼育(食肉用)並びに水牛の飼育(搾乳用)に取り組んでいる。豚は豚だけを飼育するグループ、水牛は水牛から搾乳するだけのグループを作り、生活基盤を作る手助けをしている。

水牛グループについては、初めは成牛1頭(すぐ搾乳し、売ることができる)を飼育し、自家用以外の乳を売ったお金は、水牛を増やすのに備えて「牛の銀行」に貯蓄していく。今回篠山ナマステ会の基金を基に水牛を2頭増やし飼育している。現在3頭飼育中である。

2 奨学生支援について

昨年度と同じ学生に対して継続的に支援することにした。これまでは、毎年異なる学生を支援していた。

●今後の予定

20周年記念事業の件、2020年以降の支援・交流の内容等については、ネパールで事務局会議を開催し検討していきます。

篠山ナマステ会は設立20周年を迎えます

2020年 篠山ナマステ会は設立20周年を迎えます。

これまで、5周年毎にこれまでの取り組みを振り返ったり、今後の支援や交流のあり方を考える機会としてきました。

20年は節目でもあり、ネパールと日本の両国で交流の催しができればと考えています。

1 ネパールスタディツアーを開催します。(時期は未定です。)

セティディビプレスクールでの記念行事、ガハテ村散策、現在のネパール事情、ネパール文化探訪等を検討しています。

2 記念誌を発行します。

内容は、主に設立10周年以降を中心に支援と交流の取り組みを掲載します。また、会員の声も掲載予定です。多くのご意見をお寄せ願います。



国際理解フォーラム2019

10月27日(日)

「ふれあい地球村」に参加

NPO法人篠山国際理解センター主催で、丹波篠山市民センターギャラリーで開催された催しに参加しました。

市内の外国人住民自慢の料理と篠山の伝統文化「デカンショ節」による食と文化の交流広場です。

「人権フェスタ in 丹波篠山」(12月7日)

丹波篠山市民センターまつり(1月26日)にも、参加し交流を深めます。

新入会者紹介

敬称略

正会員

宮田 正彦(篠山市)
野々口竜己(篠山市)



NPO法人
篠山ナマステ会

■事務局
〒669-2221
篠山市西古佐921

■郵便振替口座
00930-7-332918